

警察署で行われている 現場での安全対策とは

小川逸朗行政書士事務所

Ogawa・agent 企業防犯アドバイザー

相続専門の行政書士 小川逸朗

札幌市西区発寒3条4丁目3番28号

携帯 090-3468-0355

内容

- ▶ 現場での安全対策
- ▶ ヒューマンエラーを防ぐには
- ▶ 建築現場は安全対策が難しいのか？
- ▶ 具体的な対策
- ▶ ヒューマンエラーの分類
 - ▶ 12分類中 作業員の状態で
 - ▶ ①瞬間的に注意力が適切に動かない場合
 - ▶ ②あらかじめエラーが発生しやすい状況が内在の場合

建築現場での安全対策

- ▶ 現場で難しいと言われているわけは
 - 作業内容が日々変化している
 - 多業種の専門工事業者が入場している
 - 単品受注生産であること
 - 雇用期間が短い

具体的な対策は

- ▶ ヒューマンエラーを防ぐ具体策は
 - ヒューマンエラーが発生しても
 - 大丈夫な安全施設面の対策
 - 現場の安全管理活動
 - 安全設備面の対策
- ▶ 警察時代でも幹部がよく言っていたことは
- ▶ 当たり前前の事を当たり前前にとやること
- ▶ 自分の身は自分で守る

ヒューマンエラーの12分類①

- ▶ 瞬間的に注意力が適切に働かない場合
 - 不注意
 - 近見本能行動
 - 場面行動本能
 - パニック
 - 錯覚
 - 単純作業による意識低下
- ▶ 具体的な対策は
 - 安全隊、落下防止ネット、各種保護具の着用、各種リミット装置(安全弁、ガス警報装置、漏電遮断機、機械との接触防止策)

ヒューマンエラーの12分類②

- ▶ あらかじめエラーが発生しやすい状況が
- ▶ 作業員に内在している場合
 - 未経験
 - 危険軽視
 - 連絡不足
 - 集団欠陥
 - 中高年の機能低下
 - 疲労等
- ▶ 作業員に内在している場合
 - 作業の技術教育・訓練 安全衛生に関する教育・訓練
 - ヒヤリハットの蓄積・共有 危険予知活動やパトロール
 - 職長や安全衛生責任者の教育・訓練 明確な安全指示

後始末の大切さとは

- ▶ 物事を始めるときは 誰しも
 - 慎重に
 - 注意深く行っていますが
- ▶ 物事の後始末はいかがでしょうか
 - 最後を締めくくらないと完成したことにはなりません
- ▶ 大リーグのイチロー選手はバットやグローブ等を自分で磨いているそうです。道具の後始末は怠ったことがないそうです。

イチロー選手が心がけている事は

- ▶ 後始末がしっかり出来ているからこそ
- ▶ 翌日の準備ににないり
- ▶ 試合中の気づきや俊敏な動きへとつながる

- 日々の些細な事でも締めを怠ると、
- ▶ 大きな失敗を引き起こしてしまう
 - ▶ 後始末をきちんと行う事でその行為を通じて
 - ▶ 心を整えることでもあります。

警察官時代の職場教養は

- ▶ 事故防止に関しては
 - 当たり前前を当たり前前にすることの重要性
 - 受傷事故は自分でしか守ることは出来ない
 - チームワークの重要性
 - 遅滞なく報告連絡の励行

月1回朝礼時に各所属の事故検討会を実施

- 交通事故現場や交通取締時の対応
- 交通取締時のパトカーなどの運転要領(冬道対策などや)
- 職務質問時の被疑者との対応・対峙要領
- 刑事事件発生時検索時の事故防止
- 朝礼時に各自のヒヤリハットの発表と共有

私の好きな言葉

山本五十六の名言から

▶ やってみせ、言ってみせ、聞かせて、させて
みせ、ほめてやらねば、人は動かじ。

やってみせて、言ってみせて、聞かせて、やらせて
見せて、ほめてやらねば、人は動かじ

五十六の名言から 実年の態度

- ▶ 実年者は、今時の若い者などと言うことを絶対に言うな。
- ▶ なぜなら、われわれ実年者若かった時に同じことを言われたはずだ。
- ▶ 今時の若者は全くしょうがない、年長者に対して礼儀を知らぬ。道で会っても挨拶もしない、一体日本はどうなるのだ、などと言われたものだ。
- ▶ その若者が、こうして年を取ったまでだ。
- ▶ だから、実年者は若者が何をしたか、などと言うな。
- ▶ なにができるか、とその可能性を発見してやってくれ